**Ａ５４中堅教諭等資質向上後期研修共通講座Ⅰ（特別支援学校）事前アンケート**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学校名 | 学校 | 氏名 |  |

・中堅教諭等資質向上後期研修（特別支援学校）共通講座Ⅰで、２日目の講義・演習「学校改善に向けた組織的な取組」（講師：菊地一文教授）の演習時のグルーピングや、演習内で使用いたしますので、以下の御記入をお願いいたします。

・「学部・学年・類型、学科、コース等」について、担任の方は担任学級の学年等を記入、学部付き等の方は記入できる箇所のみ記入してください。

・受講者各自でメールに添付し、下記担当者へ提出してください。

・提出に当たって、管理職の確認や鑑文等は不要です。　**締切：５月22日（木）１６時まで**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学部 | 学年 | 類型、学科、コース等 |
| 部 | 年 |  |
| 御自身が捉えている勤務校の学校課題 | | |
|  | | |
| 御自身が捉える勤務校のカリキュラム・マネジメント上の課題（以下の①～④の側面） | | |
|  | | |

参考：「カリキュラム・マネジメント」の３つの側面

1. 各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校教育目標を踏まえた教科等横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していくこと。
2. 教育内容の質の向上に向けて、子供たちの姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のＰＤＣＡサイクルを確立すること。
3. 教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源も含めて活用しながら効果的に組み合わせること。

※上記の３点のほか、特別支援教育については、以下が位置づけられていることに留意。

④「個別の諸計画」の評価と改善を教育課程の評価と改善につなげること。

（令和４年度Ａ５４「カリキュラム・マネジメントに向けた４つの支援からのアプローチ」講義資料より抜粋）

担　当：特別支援教育課

　　　　　指導主事　藤川　くみ

電　話：017‐764-1993（直通）

メールアドレス:fujikawa-kumi@m01.asn.ed.jp